

東と西の自然観

—ヨーロッパ、イスラーム、中国—

人間は、自然のうちに生き、自然を享受しつつ、それぞれの価値観や必要・欲求に応じて自然観をつくりあげてきた。世界理解が劇的に変化しつつある21世紀の今、さまざまな文明圏の自然観を検討することで、現代文明の根源にある自然観を問い直し、未来への展望を探りたい。

▶ 日時

2016年12月3日(土) 14:00 ▶ 17:00

▶ 会場

慶應義塾大学三田キャンパス 東館ホール(東館8階)

▶ 講演者

「近代中国における自然観と人生観」

志野 好伸氏(明治大学文学部准教授)

「アブー・マアシャルの「占星術大序説」における自然観」

山本 啓二氏(京都産業大学文化学部教授)

「ジョルダナーノ・ブルーノの自然観」

加藤 守通氏(上智大学総合人間科学部教授)

▶ 入場無料 ▶ 事前申込不要(直接会場にお越しください)

▶ お問い合わせ先

慶應義塾大学言語文化研究所

〒108-8345 港区三田2-15-45

電話:03-5427-1595(事務室直通) メール:genbu@icl.keio.ac.jp

<http://www.icl.keio.ac.jp>